

日本方言研究会 第 114 回 研究発表会

オンライン開催参加者アンケート結果

2022.06.05

日本方言研究会
研究発表会委員会

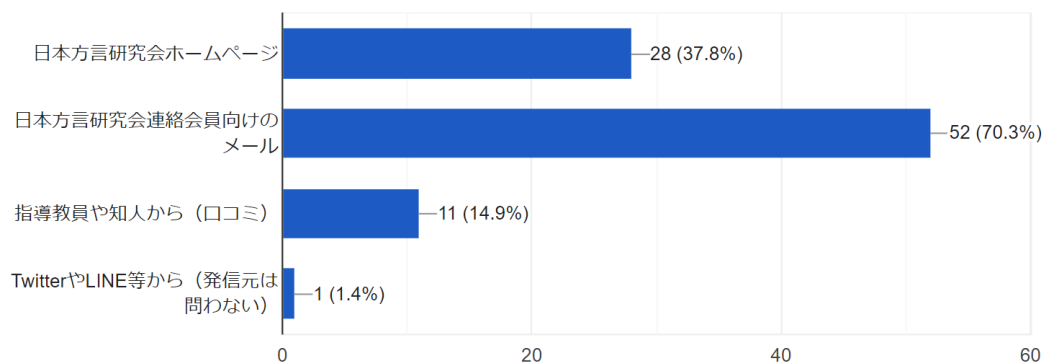
アンケート受付期間：2022年5月21日（土）～2022年5月31日（火）

回答者数：74名

Q1 開催情報をどのようにして知りましたか。あてはまるものを選んでください。（複数回答可）



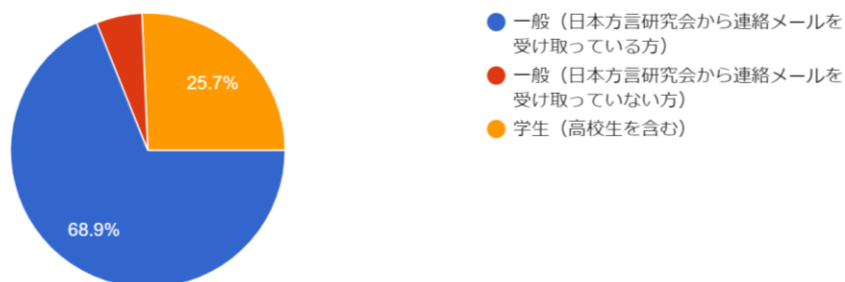
74件の回答



Q2 参加種別について、あてはまるものを選んでください。（「一般」は学生以外を指します）



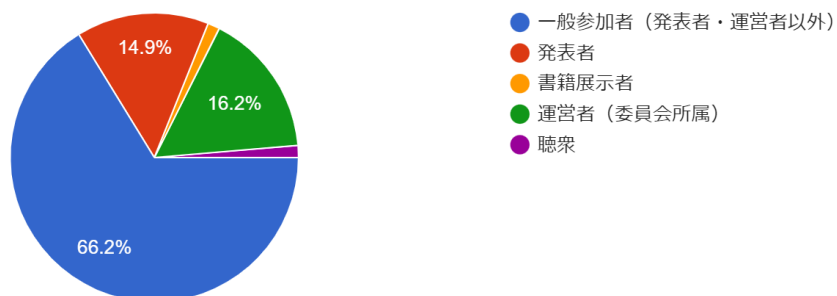
74件の回答



Q3 参加立場について、あてはまるものを選んでください。



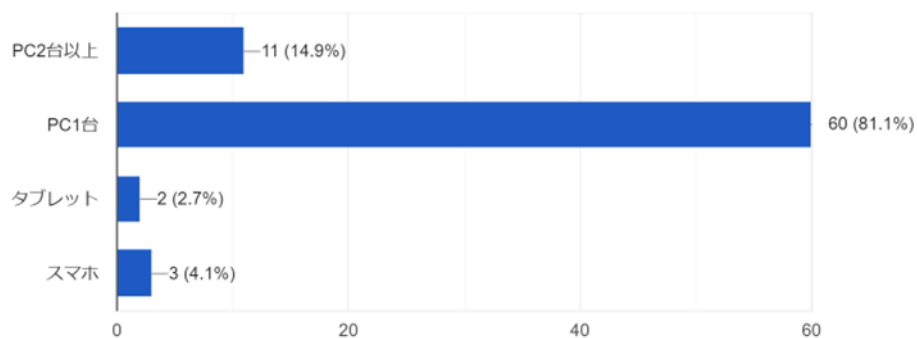
74 件の回答



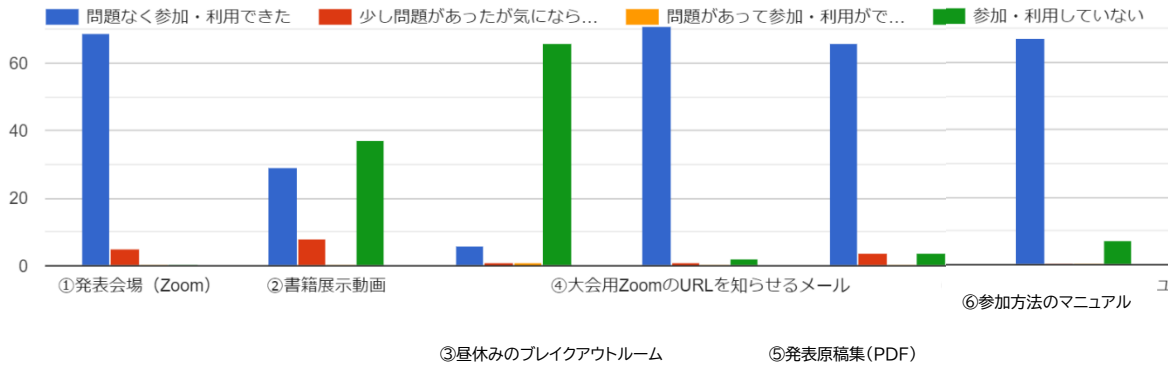
Q4 参加のときに利用した機材をお答えください。（複数回答可）



74 件の回答

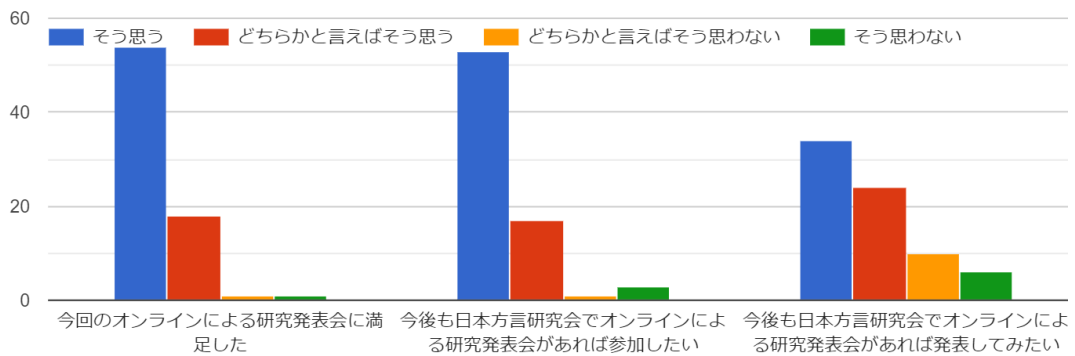


Q6 以下の会場・システム等の参加・利用に問題はありませんでしたか。



Q7 自由記述 (割愛)

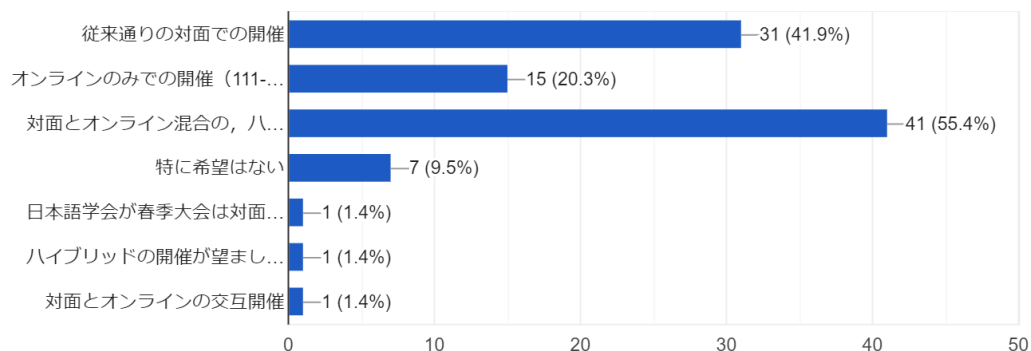
Q8 オンラインによる研究発表会について、あてはまるものをお答えください。



Q9 今後の研究発表会の開催形態についてのご希望について、ご記入ください。（開催形態の決定には複雑な要素が絡みますので、このアンケート結果のみで決めることはできません。その点、ご了承ください。）



74 件の回答



「その他」記述回答

- ・従来通りの対面での開催
- ・オンラインのみでの開催（111-114 回に実施した形態）
- ・対面とオンライン混合の、ハイブリッドでの開催
- ・特に希望はない
- ・日本語学会が春季大会は対面、秋季大会はオンラインで実施するようなのでそれに合わせてもらえると参加しやすいです。
- ・ハイブリッドの開催が望ましいのかもしれませんが、研究会のみなさまにはご負担が大きいかもかもしれません。その場合には、企画等に応じて柔軟に、回ごとにいずれか一方の開催形態に決めてもよいように思います。
- ・対面とオンラインの交互開催

Q10 自由記述（割愛）